

土木会役員会 議案書

第1号議案 令和元年度活動報告（令和元年10月～令和2年9月）

- ・ 令和元年10月5日 役員会・キャリア支援講演・交流会開催
交流会出席者：会員 68名 先生 4+3(退任)名 学生 19名
- ・ 令和元年1月 4年生への土木会入会案内
(卒業予定者73名に対し総入会者59名(院卒者2名 H29入会済))
3年生への土木会入会案内(対象者100名に対し入会者58名
(現4年生 104人に対し会員数62名))
- ・ 令和元年12月7日 現場見学会(城陽第二, 第三高架橋(下部工)工事)
- ・ 令和2年3月 新型コロナウイルスの影響により、会合自粛。
卒業式についても、各ゼミで分散して実施されたため、土木会
会長名の祝辞を書面にて卒業生に配付。
- ・ 令和2年7月 新型コロナウイルスの影響により、三役会をE-mailにより審議。

第2号議案 令和元年度会計報告

- ・ 別紙の通り。
令和元年は、多数の方に交流会に参加していただき、交流会のみの決算においても黒字
となりました。
また、通信費もできるだけe-mail等を活用することにより支出が減少し、今年度会計全
体としても黒字となりました。

第3号議案 令和2年度活動計画（令和2年10月～令和3年9月）

1) 学生を対象とした現場見学会を開催予定。

コロナ禍が収束した後に見学会を土曜日に開催することを検討しています。

現場見学会の候補地を募集しております。候補地がございましたら、土木会までご連絡下さい。（土曜日に見学可能な現場を募集しています。）

2) 交流会・キャリア支援講演会。

本年は新型コロナウイルスのため、大学施設の使用の見通しが付かないため中止となりました。

キャリア支援講演会は、10月10日にZoomを使用したオンライン講演会を実施すべく準備をしております。

その他

1) 土木会通信について

土木会が発行する土木会通信は、第15号を発行しました。（近畿大学土木会のホームページ参照）

次号に掲載する話題の提供をお願いします。

（例）支部便り，新技術，個人的な話題 等

近畿大学土木会会計報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

近畿大学土木会会計

多根井 則博

近畿大学土木会会計

柳原 崇男



土木会積立金

(円)

定額貯金	2,800,000
合計	2,800,000

収入の部

(円)

入会金	216,000
(4年生卒業時14人, 3年生(現4年生)58人)	
交流会会費	359,500
(卒業生参加68人, 学生参加19人, 教員参加4人(内、卒業生2人重複))	
利息	15
小計	575,515
前年度繰越金	938,277
合計	1,513,792

支出の部

(円)

交流会費	325,000
振込手数料	880
役員会(コーヒ一代)	1,400
雑費	9,701
合計	336,981

令和2年7月13日三役会にて年度会計の報告を行い承認された。

(円)

次年度繰越金	1,176,811
--------	-----------

栗山浩士



野田文久



前記議案について書面議決の結果、役員 87 名中 59 名（過半数：44 名）から議決書の提出があり、賛成多数により上記議決は承認されたことを報告します。

また、令和 2 年 10 月 10 日に、OnLine でキャリア支援講演会を開催しましたことを報告します。講演者 16 名には Zoom にて講演をいただき、学生からの質問に答えていただきました。学生の出席人数につきましては、20 名弱と、例年の開催よりも少なかったことが残念です。

なお、役員の内、長井和志様（S. 29 年卒）、鈴木正治様（S. 40 年卒）がご逝去されていることが判明しました。これまでの土木会への貢献に感謝し、ご冥福をお祈りします。

近畿大学土木会会長 野田 文久